地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

令和7年度 **成果報告書** 概要

埼玉県さいたま市

自治体の課題、現状

さいたま市では、市内58校において950の運動部活動が学校単位で実施されており、地域クラブ活動（運動部）への移行は実証段階にとどまっている。協議会での検討の場は確保されているものの、運動部ではそれぞれの競技数に対する指導者の絶対数が限られ、活動時間帯や内容に応じた人材確保が困難である。また、学校外で活動を受け止める地域団体の組織化や運営基盤の整備が初期段階にあり、費用負担に関する合意形成も含め、体制整備が大きな課題となっている。

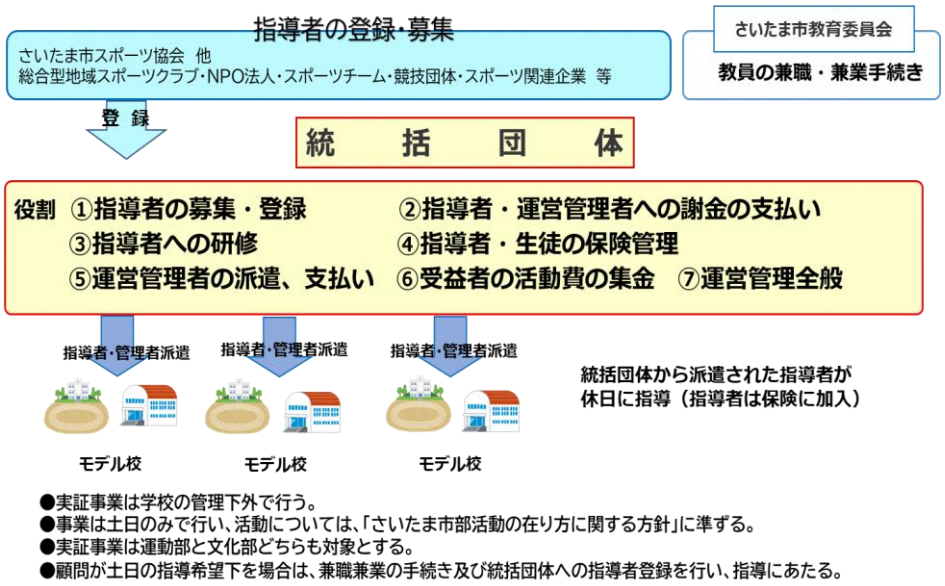
地域クラブ活動等の概要

中学校数	58校	全生徒数	31,401人
域内の部活動数	950部	実施した地域クラブ数	98クラブ
全体の指導者数	194人	全体の運営スタッフ数	6人
主な運営団体	民間事業者		
主な種目	野球、サッカー等		
平均的な活動回数	4回/月	年間平均参加生徒実数	3年：12人/クラブ 2年：11人/クラブ 1年：10人/クラブ
参加会費	なし	主な活動場所	各中学校

取組の概要や成果

令和7年度はモデル校において休日の地域クラブ活動を実証的に実施し、管理運営方法の検証を行った。協議会・ワーキンググループを通じて関係者間で課題を共有し、「学校部活動は将来的になくなる」「地域クラブ活動中心へ転換」「受益者負担は全校一斉開始」とする市の基本方針を整理した。これらの取組により、段階的移行に向けた基礎的な知見と合意形成が進展した。

運営体制図



●実証事業は学校の管理下外で行う。
●事業は土日のみで行い、活動については、「さいたま市部活動の在り方に関する方針」に準ずる。
●実証事業は運動部と文化部どちらも対象とする。
●顧問が土日の指導希望下を場合は、兼職兼業の手続き及び統括団体への指導者登録を行い、指導にあたる。